



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 追加映像の披露会について

- 東日本大震災遺構・伝承館が開館から5周年を迎えるにあたり，市が作成した追加映像の披露会を下記により行います。
- 従来，伝承館入館者に順路に沿って映像シアターでご覧いただいている「震災時の対応」，また震災遺構の見学後に講話室でご覧いただける「その後の状況」の紹介映像に日本語字幕を追加するとともに，当館における研修・学習機能の強化を図るため，復興過程に関する説明及び若者の語り部活動を紹介する映像を作成しました。
- 映像関係者，関係団体等への映像披露と今後の活用についての説明ですが，どなたでもご覧いただけます。

1 日時

令和6年3月9日（土） 午前10時30分から （45分程度）

2 場所

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館（気仙沼市波路上瀬向 9-1）

3 内容

〔視察・研修対応を例とすると初めに研修室で説明を行った後〕

(1) 既存映像（聴覚障がいの方等にもご理解しやすいよう日本語字幕を追加）

① 映像シアターの映像：震災前～震災時～震災後の映像
～ 震災遺構の見学 ～

② 講話室の映像：中学校卒業式、ご遺族の思いを伝える2映像

〔視察・研修のまとめとして研修室で以下の映像視聴，追加説明ほか〕

(2) 追加映像

① 「命を守るまちづくり～住民とともに想定外を超えて～」

・復興事業の説明，まちづくりに携わる方に伝えたいこと

② 「教訓を未来へ～若き語り部たちからのメッセージ～」

・若者（中高生等）語り部から，語り部活動を通じての減災への思い

4 主な活用

追加作成した，復興事業の紹介映像は行政関係やまちづくり関係者，研究者等の視察・研修時に活用し，語り部の紹介映像は学生を対象とする研修等に活用することで，本市の防災・減災への思いを伝え，各地のまちづくりの参考としていただけるよう努めます。